

## 第262回 番組審議会

1. 日 時 平成29年5月9日（火）12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F「星雲 東の間」
3. 委 員 委員総数 9名  
出席委員数 9名（欠席委員数 0名）

### ○ 出席委員（敬称略）

鈴木 厚人（委員長）  
九萬原 敏巳（副委員長）  
—以下50音順—  
石田 征広  
加藤 裕一  
久慈 浩介  
菅原 正二  
升田 久美子  
八木橋 伸之  
役重 真喜子

### ○ 会社側出席者（8名）

藤澤 利憲（代表取締役社長）  
小原 忍（取締役副社長）  
藤原 銀司（常務取締役）  
前田 秀男（取締役技術局長）  
工藤 浩（取締役東京支社長）  
高嶋 昇（取締役営業編成局長）  
青田 優（編成部部長）  
千田 剛裕（報道制作部）

### ○ 事務局 佐々木 久仁子

4. 議題 『わがまま！気まま！旅気分 八代亜紀が岩手の三陸を満喫！！  
見たい！食べたい！ふだい旅』  
平成29年3月18日（土）12：00～12：55

5. 議事概要

今回は、3月18日放送の「わがまま！気まま！旅気分 八代亜紀が岩手の三陸を満喫！！見たい！食べたい！ふだい旅」を審議しました。議事の概要は以下の通りです。

●岩手めんこいテレビ編成部 青田プロデューサーからの説明

・「わがまま！気まま！旅気分 八代亜紀が岩手の三陸を満喫！！見たい！食べたい！ふだい旅」は、3月18日土曜日7時からBSフジで放送し、めんこいテレビでは、同日の12時から放送した。この番組は、「わがまま！気まま！旅気分」という枠タイトルがありフジテレビ系列各局で制作しBSフジで放送するシリーズ企画。また、普代村の総合的情報発信事業のひとつとして制作放送した番組でもある。これは政府が進める「地方創生」事業の一環として普代村を県内外へ発信し、この事業を行うことで雇用の創出及び村内産業の発展に寄与することを目的としている。

・八代亜紀さんを迎え、どうしたら楽しんでもらえるか悩んだ。時期的にアウトドアが厳しいので食を通じた観光、村民との触れ合いをテーマにした。八代さんの温かな人柄や村民の皆さんとすぐに馴染んだ様子は画面からも伝わっていたと思う。また震災の話では、八代さんの出身地熊本と重ね合わせ被災者への思いを聞くことができよかったと思っている。

●岩手めんこいテレビ報道制作部 千田アナウンサーからの説明

・演歌の女王八代亜紀さんをお迎えするという事で、お会いするまではドキドキしていたが、とても気さくで優しい方だった。早採りワカメを鍋に入れると鮮やかな緑に変わって、それを見た瞬間の驚いた表情が印象的だった。カメラが廻っていない時でも自分からおじいちゃん、おばあちゃんに声をかけていた。このような大御所の方と一緒に番組を作ることができて貴重な財産となった。

## ●出席した委員からの意見

- ・説明を聞いて、なぜ普代村だったのか、八代亜紀さんだったのかがやっとわかった。
- ・「奇跡の水門」の話を当事者が語っているのを聞いたのは初めてだったので、勉強になった。
- ・気軽に見ることができた。
- ・メインストリートには、人っ子ひとりおらず八代亜紀さんにお越し頂いたのに演出が不足していたように思えたが、逆に、そこには普代村の真相が描かれていて良かったと思う。
- ・紹介番組としては、うまくまとまっていたと思う。
- ・防潮堤を高くして普代村が助かったという話では、そういう問題を再度確認することができて興味深かった。
- ・普代村の紹介なので難しいと思うが、近くに北山崎など景色の良い場所がたくさんあるので勿体ないと思った。
- ・全国向けにBSフジで放送するのであれば、盛岡から普代村までのアクセスも紹介した方が良かった。
- ・普代村出身の有名人といえば、楽天イーグルスの銀次選手。銀次選手のおじいちゃんが出てくるかなと期待していたがでてこなくて残念だった。
- ・視聴者とすれば笑いのポイントもほしい。八代亜紀さんで「ぬるめの爛」といったら、そこは突っ込んでほしいところだった。
- ・くろさき荘で美味しそうな料理が並んでいて、勧めるべきはホタテの貝焼きのはず。それがスルーで、「煮しめ」を勧めるのはどうかと思った。
- ・八代亜紀さんは、饒舌ではないけれど雰囲気はほんわかとしていて最後まで見ていくと「いいな」という感じがした。

・情報発信の仕方でどこにメインを置いているのか、いまひとつ分らなかった。首都圏の人や普代村に行ったことがない人が「行ってみようかな」というところに結びつけようとするなら厳しいものがあつたように思う。

・最初に「普代村ってどんな村」というプロフィールがほしかった。

・情報発信の際、外の人にどういう風に私達の誇らしさとかプライドを見せていくか。東北の人たちはまだまだ遠慮深いというか改善の余地があると思つている。そこを意識していけば、盛り上っていくんじゃないかと思う。

・普代村の売りは、絶景。もっと季節の良い時期に「青い景色」を見せてもらえれば行ってみたいと思つた。

・魚の紹介をさらっと流したが、ソイ、タラ、ドンコなど普通の人あまり食べないので、そこをもっと強調してもらうと良かった。

・八代亜紀さんに説明している漁師の方たちの表情が硬かつた。「八代さんが来たんだ」と騒いでいる様子も無かつたので、臨場感を持たせる工夫が欲かつた。

#### 7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとつた措置

特になし

#### 8. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※平成29年5月10日(水) 産経新聞 東北版

※平成29年5月20日(土) 午前4時12分から4時15分まで

「めんこいテレビ番審リポート」として放送

※据え置き書類を作成し、本社受付に置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

#### 9. その他の参考事項

特になし

※次回は、平成29年6月13日(火)12時より当会場にて開催予定です。